

浅 川 事 第 125 号
令 和 7 年 1 月 24 日

令和 6 年能登半島地震に伴う災害廃棄物の受入処理について

浅川清流環境組合では、特別区長会、東京都町村会、横浜市、川崎市、広域処理が必要な被災市、東京都及び石川県が締結した「令和 6 年能登半島地震に伴う災害廃棄物の処理に関する協定書」に基づき、令和 6 年能登半島地震に伴い発生した石川県内の災害廃棄物について、当組合の可燃ごみ処理施設で受入処理することといたしました。

受入の概要は下記のとおりです。

記

- 1 受入災害廃棄物
木くずを含む可燃性混合廃棄物（分別破碎等の前処理を実施したものに限る。）
- 2 受入見込期間
令和 7 年 3 月から令和 8 年 3 月 31 日まで
- 3 協定書における他自治体を含めた受入総量
40,000 トン（当組合の受入予定量：50 トン/月）
- 4 受入方法
災害廃棄物は鉄道コンテナにより清掃工場に搬入される予定です。
- 5 初回受入
令和 7 年 3 月を予定
- 6 広域処理が必要な被災地（災害廃棄物搬出元）
石川県珠洲市、輪島市等

問い合わせ

浅川清流環境組合事業課（担当：杉本、清水、高木）

T E L : 0 4 2 - 5 0 6 - 2 9 2 3

F A X : 0 4 2 - 5 8 9 - 0 5 4 5

e - mail : kawasemi@asakawaseiryu.jp

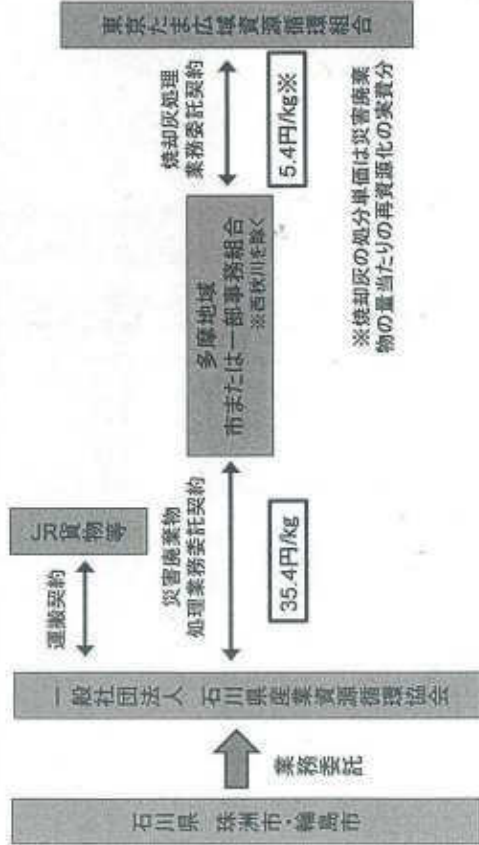
1 災害廃棄物の処理スキーム

被災自治体	珠洲市・輪島市	
搬出場所	金沢湊集積所（石川県金沢市湊）	
災害廃棄物の種類、量	可燃性廃棄物（木くず等）	40,000トン
搬出期間（予定）	令和6年9月から令和8年3月まで	
運搬方法	鉄道貨物輸送	
処理方法	都内自治体の清掃工場で焼却処分	



2

■石川県（珠洲市・輪島市）災害廃棄物処理委託の契約方法



3

浅川清流環境組合での受入

- 災害廃棄物搬入量 4 t/日 8 t/月 (R7.3月)
- 5 t/日 50 t/月 600 t/年 (R7年度)
- 搬入車両台数 1～2台/日 10台/月 120台/年 (R7年度)
- ※浅川清流環境組合の処理能力 65,720 t、(114 t×2炉)
R5実績 58,400.56 t
- 排出期間（予定）令和7年3月～令和8年3月迄
- 運搬方法 鉄道貨物輸送→隅田川駅（JR貨物）、トラック輸送→浅川清流環境組合へ
- 他自治体を含めた焼却処理量約40,000 t 焼却処理率12.25%
- 被災地の早期復興のためご理解ご協力をお願いいたします

4

能登半島地震に伴う災害廃棄物の広域処理について

浅川清流環境組合可燃ごみ処理施設

石川県災害廃棄物受入れの経緯

- 8月19日
石川県から東京都に協力依頼
- 8月21日
東京都から東京都市長会・町村会等に協力依頼
- 9月13日
東京都市長会、東京都町村会、特別区長会、珠洲市・輪島市、東京都及び石川県で「協定書」締結

1

		災害廃棄物の性状分析			浅川清流環境組合			
		珠洲市	輪島市	平均	計画ごみ質			R7年1月の 分析試験結果
					低質ごみ	基準ごみ	高質ごみ	
の 3 割 成 合 分	水分 (%)	29.4	38.6	34	58.9	49.7	39.5	45.7
	灰分 (%)	7.7	11.9	9.8	5.0	6.4	8.0	8.4
	可燃分 (%)	62.9	49.5	56.2	36.1	43.9	52.5	45.9
組 成 割 合	木くず (%)	94.4	78.1	86.25				7.1
	繊維 (%)	1.6	11.0	6.3				52.7
	紙 (%)	1.6	3.9	2.75				
	不燃物 (%)	0.8	3.9	2.35				3.7
	プラスチック類 (%)	1.6	3.1	2.35	4.7	11.7	19.4	20.6
低位発熱量 (kcal)		2460	2560	2510	1400	2200	3000	1940